事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表　集計

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	1	利用者のニーズに合わせて日々個別の活動にも柔軟に対応出来るようスケジューリングしていきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2	1	2026年1月より新たに職員2名が児童指導員となり十分な人員体制となりました。今後も職員の教育に力を入れ、外部研修への参加等、質の向上に努めたいと思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	1	小学校に通う子どものコミュニケーション支援のため（職員に限らず他児も）、コミュニケーション支援ボードや筆談用の電子パッドを導入しました。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7			月次の職員会議だけでなく、日頃からスタッフミーティングを行い、実践出来ています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			日頃から連絡帳や送迎時での対面コミュニケーション等により保護者の意向を把握し、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			自己評価の公表は行っております。日々スタッフに向けての周知を行って参ります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2		第三者からの外部評価は受けており、逐一評価結果を業務改善に繋げております。ご協力お願いします。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			定期的な外部研修への参加や月に一度の内部研修を実施しております。2025年12月、職員1名に強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）を受講していただきました。
適切な支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			日頃から連絡帳や送迎時での対面コミュニケーションにより、ニーズや課題を客観的に分析し、計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	1	全員共通のアセスメントシートを用い、アセスメントを行っております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		月次の職員会議や日頃のミーティングにより活動プログラムを立案しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			月次の職員会議や日頃のミーティングにより、まだ行った事のない公園や施設の情報を収集しております。
		平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ				その日の利用人員、季節、天候等を踏まえて利

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	4		半年に一度、全員共通のサービス評価書を用い、モニタリングを実施しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	2		「学習の時間」、「外遊びの時間」等と時間を分けてスケジュールをたて、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		サービス担当者会議には管理者、児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1		週毎に配布される学級通信を確認し、行事の予定や下校時間を確認しています。場合によっては直接学校や保護者に確認のお電話をします。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1		必要に応じ、連絡体制整備のため、主治医指示書の提出を保護者にお願いしています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4		必要に応じ、保護者の同意を得た上で関係機関を通して情報収集を行い相互理解に努めております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3		移行先からの情報提供の依頼があった際には保護者の同意を得た上で情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		必要に応じて、助言や研修を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3		外出活動で近隣小学校の校庭、公園、市の施設、商業施設等といった場で遊びながら自然と障害のない子どもと関われるよう努めています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	3		連絡会や勉強会に積極的に参加しています。今後管理者だけではなく職員の参加も検討して参ります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		連絡帳を通じて連絡させていただいていますが、必要事項は、お電話、訪問にてお話し合いさせて頂きます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5		保護者からの依頼があった際には必要に応じた支援を行います。またこちらからも積極的に支援の声掛けを行って参ります。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			心配なことはスタッフ、特に管理者に逐一ご相談いただくよう改めてお知らせいたします。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	1	毎月活動の近況をメモしたお手紙を保護者にお渡ししております。また、保護者の希望があれば活動をおさめた画像をまとめたものを配布させていただいております。保護者への発信について、職員とも情報を共有しながら行って参ります。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			月次の職員ミーティングで児童の情報を共有すると共に、その扱いについて注意を促すようにしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			引き続き連絡帳にてさせて頂きます。また、必要に応じてお電話やメールでも対応させていただきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	1	情勢やニーズをみて、地域住民参加行事の企画を検討致します。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1		危機管理マニュアルとして策定している。業務継続計画等の策定に伴い、今後新しく防犯マニュアルを作成予定。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			令和8年度について年2回を予定。4月に避難、消化訓練を実施し、管轄の消防署に報告しました。次回は9月か10月を予定しております
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1		年に一回の社内研修にて虐待防止に関する職員への意識向上を行っております。令和7年度は10月に社内研修を行いました。また日頃のスタッフミーティングにて、虐待防止に関する話し合いを逐一行っています。職員の外部の研修への参加も行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3		年に一回の社内研修にて身体拘束等禁止に関する職員への意識向上を行っております。令和7年度は11月に研修を行いました。現状対象となるお子様はいらっしゃいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			契約時やモニタリング実施等で逐一保護者に確認を行っております。現在指示書に基づく対応が必要なお子様はおりません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	3		これまでのヒヤリハット報告書は煩雑な様式だったため、「ヒヤリハットノート」というより簡易なかたちのものを検討しております。

保護者等向け　放課後等デイサービス評価表　集計

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	主なご意見	法人の対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1	1	子の数と広さまで把握していない。 静かに過ごせるスペースが十分ではに気がする。 庭が広くて良い。	事業所内だけではなく、ニーズに応じて外出活動を積極的に行って参ります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1	1	詳しく知らないので分からない。	2026年1月より新たに職員2名が児童指導員となり十分な人員体制となりました。2025年12月、職員1名に強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）を受講していただきました。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	4			ろう学校に通う子とのコミュニケーション支援のため（職員に限らず他児も）、コミュニケーション支援ボードや筆談用の電子パッドを導入しました。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12				最低、年2回の計画書更新を丁寧に行います。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	2		様々な体験をさせてもらい子供にとって良い経験となっている。	日々子供達からもお話を聞きながら新たな企画を考えていきます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	6		把握していない。	外出活動で近隣小学校の校庭、公園、市の施設、商業施設等といった場で遊びながら自然と障害のない子どもと関われるよう努めています。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11		1		最低、年2回の計画書更新時にご説明いたします。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	2		こちらが確認する前に連絡をしてほしいと思う事があった。	連絡帳を通じて連絡させて頂いていますが、必要事項は、お電話、訪問にてお話し合いさせて頂きます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	3	1	面談という形で話す機会がもう少しあれば良い。	最低年2回の更新に留まらず、必要により面談をさせて頂きます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	6	5		情勢やニーズを考慮した上で、保護者参加行事の企画を検討致します。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2	1		心配なことはスタッフ、特に管理者にご相談頂くよう連絡帳や日頃の送迎時に改めてお知らせ致します。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	3		正確な情報を早めに連絡してほしい。	引き続き連絡帳や日頃の送迎時にてさせて頂きます。また、必要に応じてお電話やメールでも対応させて頂きます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1			月初めに活動の近況をメモしたお手紙をお渡しさせて頂いております。また、ご家族からの希望があれば活動をおさめた画像をまとめたものを配布させて頂きます。
	14	個人情報に十分注意しているか	12				月次の職員ミーティングで児童の情報を共有すると共に、その扱いについて注意を促すようにしております。
非常時等の	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	5		学校との情報共有が出来ているので安心している。	それぞれのマニュアルは危機管理マニュアルとしてまとめて策定しております。業務継続計画等の策定に伴い、今後新しく防犯マニュアルを作成予定です。
							令和7年について年2回を予定。3月に避